

(19) 八幡チャレンジャーズ

ジュニアリーグ事務局様

いつもお世話になっております。八幡チャレンジャーズです。

私どもは、高学年 18 名程度、低学年 30 名程度のチームですが、いつも楽しく柏井グラウンドを使用させていただいております。

今年は、土曜日の練習で 30 日程度。

日曜日の教育リーグで 14 試合。ベルカップで 3 試合。

さらには土曜日のレギュラーBリーグで 10 試合

その他公式戦などで何試合か柏井を訪れました。

土曜日に練習し、日曜日に試合をするパターンがここ数年きまっております。

Enjoy Baseball!!を旗印にしつつ、きちんと技術向上も図るために柏井球場はなくてはならないものとなっております。

写真もいろいろありますが、とくに今回提出するのは、チャレンジャーズ恒例の初夏のミニキャンプです。

ゴールデンウィーク中にグラウンドを終日お借りして、監督、コーチ、選手、そして父兄やOBまで集まって、それこそ『楽しい野球漬けの一日』を過ごします。

- ①初夏の絶好の野球日和にグラウンドに集まり、まずは午前中練習・練習また練習です。
- ②お昼には父兄の作った昼食をみんなで楽しく食べます。
- ③午後は、高学年はさらに高度な練習。
- ④そして低学年は母親も一緒になって楽しい紅白戦を行います。
- ⑤4時を過ぎたところで『ゲームセット』。子供たちは『まだやろう!』っていいますが、グラウンド整備をして帰ります。

八幡チャレンジャーズが柏井球場で過ごした楽しい1日が伝われば幸いです。

激なリーグで先生さんの試合に出る事ができるのでもう嬉しいです。

(子)野本

現在三年生の息子は、小さい頃から体を動かすこと、走る事が大好きでした。今はとにかく野球、寝ても覚めても野球で頭がいっぱいといった感じです。昔とちが、て、今はボール遊び禁止の公園も多いので、休日に思い切り野球に打ち込める環境は、息子にとりとても貴重な時間とな、ています。野球から戻、てきた時の満足気なサッパリとした顔を見ると、好きな事があるというのは幸せな事だなあと、こちらまで幸せな気持ちになります。

八幡チャレンジャーズ

(母)野本真紀子

前よりも守びやバットがうまくなったし
ピッチャーがでけるようになってよかった。(哲哉)

〈父兄の声〉

少年野球を通じて、子供たちは野球の楽しさや厳しさ、そして、おもしろさと難しさ、また、みんなで勝つ時の喜びや負けた時の悔しさなど、本音にいろいろな貴重な経験をしていると思います。今後、上級生になっていく中で楽しい思い出がふくらんでいくと思いますが、いろいろな意味でこのクラブを通じての思い出が小学校生活最高の思い出になるような気がします。

一方、親としても子供たちの成長で一生懸命な姿に、改めて気付かされることも多くあり、日々の仕事に埋没する中での「元気の源」になっています。

最近の不穏な世の中にあつて、このような「親子のふれあい」といふことが、子供たちの心身の健全な育成に寄与するものと確信しています。

矢部

しあいがいっぱいできてうれしかったです。

かてたしきはサイコーでした。 矢部 秀平

野球ができるグラウンドがたいへん少ない中、

子供達が気持ちよくのびのびと

野球を楽しめる場所はとても貴重です。

多くの方の協力で成り立っている。

リーグだと思っておりますが、これから

ずっと続けて頂きたいと思っております。

1) ボール回して一番になれてよかった

2) 学年を定めて、子供同士の運搬も持て、一つの事に背か
丸とアゴを張った姿を見ること出来る事に親として
とてもうれしく思います。
土日として充実した日々を送りたいです

広いグラウンドは使えていいけど
雨の後にはぬかるんでいて、使いにくい

椎名 彬

八幡カレンジャーズ三年 中垣 遼太郎

野球を始めたころは、すくへたで、
悔しかったけどもがんばって練習を休まずに、
うまくなったら、前よりもっと野球をするのが
楽しくなってきた。もっともっと練習をがんばって
試合に出て、ホームランを打ちたい。

1年前に野球を始めた頃はキャッチボールをほとんどできなくて
ホームコートにのびて、けるのが心配でした
キャッチボールの相手をして、素振りを見てくれたり、怒ったり
励まじりの連続でした
休む日に練習して、途中で本人の意欲が、あつあつと
湧き出てきた様に思います。まだまだ練習不足で
未熟ですが、一生懸命努力する事、仲間との関係
などを学んでくれたら、と思います。子供の頑張る姿を見て、
親としてできる限り応援して行きたい、と思います。